第 14 回ヨネックスカップ 第 52 回北信越選抜インドアソフトテニス選手権大会 開 催 要 項

- 1 主 催 北信越ソフトテニス連盟
- 2 主 管 新潟県ソフトテニス連盟 上越市ソフトテニス協会
- 3 特別協賛 ヨネックス株式会社
- 4 後 援 上越市・ (株)ゴーセン・(株)ルーセント・ナガセケンコー(株)・ミズノ(株) 長谷川体育施設(株)・ダンロップスポーツマーケティング(株)
- 5 期 日 令和7年11月22日(土曜日) 受付9:00 開会式9:40 競技開始10:00 23日(日曜日) 競技開始10:00 ・ 競技終了後 表彰式・閉会式
- 6 会 場 リージョンプラザ上越 インドアスタジアム (4面) 942-0063 新潟県上越市下門前 446-2 Tm 025-544-2122

- 7 種 別 ダブルス男子・女子
- 8 ルール ソフトテニスハンドブックによる (7ゲームマッチ)
- 9 使用球 選択制 (ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
- 10 練 習 11月21日 (金) $14:00 \sim 17:00$ インドアスタジアム4面 22日 (土) $8:00 \sim 9:15$ インドアスタジアム4面 23日 (日) $8:00 \sim 8:50$ インドアスタジアム4面
- 11 参加資格
 - (1) 技術等級2級以上および公認審判員制度の有資格者であること。
 - (2) 所属都道府県の居住地又は勤務する者ならびに国体総則5に示す参加資格・所属都道府県を「ふるさと」と選択している者。
 - (3) 北信越地区内の高等学校に所属する高校3年生。(フリー)
 - (4) 北信越地区内の高等学校に所属する高校1年生および2年生。(各県2ペア以内)
 - (5) 他支部の選手と組んで出場することはできない。
- 12 参加数 (男女各24ペア)
 - (1) 北信越地区選抜選手(男女各20ペア)5県 男女各4ペア
 - (2) 招待選手 (男女各 4ペア)
 - ① 第13回 ヨネックスカップ 優勝ペア

男子 橋場柊一郎・菊山 太陽 (法政大学) 女子 高橋 偲 ・岩倉 彩佳 (どんぐり北広島)

② 第61回 北信越選手権大会 優勝ペア

男子 品川 貴紀 ・早川 和宏 (福井県庁)

女子 大野 愛香 ・田辺なつき (ヨネックス新潟) 大野愛香 ⇒ 旧姓 鈴木愛香

③ 北信越ソフトテニス連盟 推薦選手

男子 中村 悠峰 ・岡田 侑也 (明治大学) 女子 前田 梨緒 ・中谷さくら (明治大学)

④ ヨネックス実業団チーム 推薦選手

男子 米川 結翔 · 荒木 駿

女子 大友 紅実 ・白崎ひかる

- 13 試合方法
- (1) 1日目 4ペアのリーグ戦 (7ゲームマッチ・6ブロック)
- (2) 2日目 各ブロック1位・2位による(7ゲームマッチ・6対戦)勝者によるリーグ戦 (7ゲームマッチ・3ペア2ブロック)各ブロック1位による決勝戦(7ゲームマッチ)
- 14 表 彰 第1位 ・・ 賞状・副賞・賞金 第2位 ・・ 賞状・副賞 第3位(2ペア) ・・ 賞状・副賞

11月9日(日曜日)必着

- 15 参 加 料 1ペア 6,000 円 (2025 会員登録の未登録者が含まれるペアは、1ペア 9,000 円)
- 17 申込み先 新潟県ソフトテニス連盟 e メール nsta2021@m.speedia.jp 申込方法 各連盟で取りまとめ、種別毎にランキング順に記載してください 招待選手の申込書の提出は不要です。

昼 食 昼食を希望される場合は「申込書」に記入してください。

18 参加条件

16 申込期日

- (1) ユニフォーム・シューズは「ユニフォーム着用基準」を遵守した製品を着用すること。
- (2) 出場ペアは、同一のヨネックス製品のユニフォームを着用することが望ましい。
- (3) ラケットは、日本連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。 ストリングは、公認事業者の製品を使用すること。
- (4) 日本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (5) 公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に 着用する。
- (6) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (7) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式に参加すること。
- (8) 参加者は健康診断を受ける等して自らの健康管理に十分留意したうえ参加すること。 また、健康保険証を持参すること。
- (9) 本大会に係る映像等の広報についての活用と映像等の一切の権利については北信越連盟に帰属し承諾するものとする。
- 19 その他
 - (1) 本大会は、「公益財団 新潟県スポーツ振興 米山稔財団」から助成いただき実施します。